

匠の街春日部かわら版

発行 備コーワ
編集室: 工房えびはら

中禅寺湖畔西六番園地に存在したとされるトーマス・グラバー別荘跡を久しぶり「ぶらり散歩」-51- 中禅寺湖畔グラバー別荘再現CG計画

最近のAI技術を用いて分析するCG化の可能性が出てきました。基礎資料として「国際避暑地中禅寺湖畔の記録」に掲載された平面図および立面図を参照し、さらに後年同一敷地に建設された東京アングリング・アンド・カンツリー倶楽部クラブハウスの設計情報、長崎におけるグラバー関連住宅の写真資料などを組み合わせて、同時代建築の様式的特徴を抽出しCG化を行いました。

対象となる1893年(明治26年)頃の西六番別荘は、設計者が特定されておらず、その背景には明治期外国人別荘特有の事情が存在します。第一に個人所有の私的建築であるため公式記録が残りにくい点、第二に外国人施主が希望を提示し日本人大

工が施工する形式が一般的であり、図面が簡略または未保存である点、第三に火災や戦災、資料散逸により原図が失われた可能性が高い点です。設計関係者としては横浜居留地系建築技師、外国人宣教師や技術者によるセルゲルデザイン、日光宇都宮地域の和洋折衷大工棟梁などが想定されますが、いずれも確証はなく推定の域にとどまっています。

建築様式は下見板張りの洋風木造建築を基調とし、広いベランダ、大開口部、避暑地仕様の通風性を重視した構成を持つ一方、日本的施工技術が融合した和洋折衷的でした。この特徴から純粋な西洋建築家作品ではなく、実務的かつ現場適応的に形成された別荘建築であると評価されます。現存する暖炉や敷居などの遺構からも同様の傾向が確認され、AIによる復元イメージはこれらの要素を統合した結果として提示されています。

後継所有者とされるハンス・ハンターも同様の外国人実業ネットワークに属して、明治20年代から30年代にかけて中禅寺湖は外国人避暑地として急速に発展しました。標高約1200メートルの冷涼な気候、湖と山の景観の美しさ、日光参詣地への近接性、外国人コミュニティの形成などが主な要因です。当時の東京の夏は高温多湿であり、避暑地需要が非常に高かったことも背景にありました。外交官、商社員、宣教師、銀行家などが集まり、湖畔には季節的な国際社会が形成された。特に英国人の存在感が大きく、釣り、ボート、クラブ社交、紅茶文化などが定着し、後年の東京アングリング・アンド・カンツリー倶楽部設立へとつながる文化基盤が形成された。グラバーは英国系商人として政財界との関係が深く、長崎と東京を拠点に活動して

いました。鉄道網の整備により東京から日光へのアクセスが向上したことは、彼の生活動線と一致します。1893年前後における現実的な移動経路は、上野から宇都宮まで鉄道を利用し、その後馬車で日光へ向かい、宿泊、翌日に山道を馬や駕籠、徒歩で登坂して中禅寺湖へ到達する一日行程です。推定として上野7時30分発、宇都宮11時30分到着、午後12時日光へ移動し、刻刻到着、翌日午前出発で午後湖畔到着という流れが合理的です。この移動は観光ではなく、使用人や物資を伴う長期滞在型の季節移住であり、上流階級に特有の生活様式であったと考えられます。

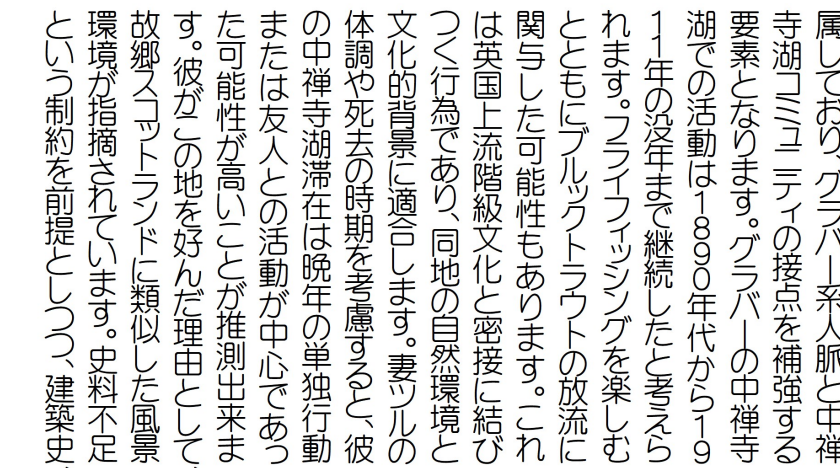
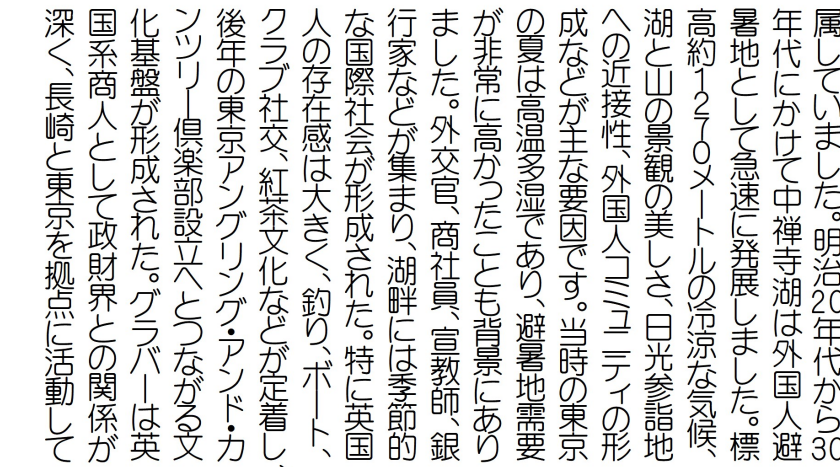
当時の在日英国人社会は規模が限定されており、外交官、商社員、技術者、宣教師などが横浜、東京、長崎、日光といった拠点を相互に交流しています。そのため中禅寺湖の英国人別荘コミュニティとグラバーの人間脈が重なった可能性が高いです。彼は在日英国人社会において著名な存在であり、現地の英国人が彼を認識していた可能性は極めて高く、後継所有者とされるハンス・ハンターも同様の外国人実業ネットワークに属して、グラバー系人脈と中禅寺湖コミュニティの接点を補強する要素となります。グラバーの中禅寺湖での活動は1890年代から1911年の没年まで継続したと考えられます。ライフライニングを楽しむとともにブルックトラウトの放流に、英国上流階級文化と密接に結びつく行為であり、同地の自然環境と文化的背景に適合します。妻ツルの体調や死去の時期を考慮すると、彼の中禅寺湖滞在は晩年の単独行動または友人との活動が中心であった可能性が高いことが推測出来ます。彼がこの地を好んだ理由として、故郷スコットランドに類似した風景環境が指摘されています。史料不足という制約を前提として、建築史、



【明治26年のイメージCG】 アングリングを楽しむグラバー



【明治26年の西六番グラバー別荘イメージCG】



(共栄大学客員教授 海老原武)

【東京アングリング・アンド・カンツリー倶楽部イメージCG】

社会史、交通史、文化史を横断的に統合し、合理的推定に基づき復元イメージを提示する研究です。今後、生成AIによる復元は単なる視覚再現ではなく、歴史的文脈の再構成手法として位置付けられることとしていふ。



5月号 Vol.329
2026年5月20日(水)

発行所：(株) コーワ
発行者：広地 進
制作・編集：工房えびはら
発行日：毎月20日発行

読者の広場

朝日新聞と森永牛乳を皆様の笑顔のために届ける情報誌

ASA 春日部

〒344-0055
春日部市八木崎町1-19
☎0120-86-1637 FAX:048-761-0044
http://www.asa-kowa.com



コーワ春日部ミルクセンター
TEL:048-753-1800 FAX:048-761-3036



漢字ぐるぐるパズルはリストの漢字を白マスに入れて、漢字しりとりを完成させてください。リストに残った四つの漢字でできる熟語が答えです。

正解者の方に抽選でプレゼント致します！
(希望商品を2つまで書いてください)

- ①朝日新聞 天声人語書き写しシート 3名様
- ②森永絹ごし(こ)豆腐(常温保存可) 10名様
- ③森永充実野菜(常温保存可) 3本 6名様
- ④森永まろやか黒酢(黒糖&りんご味) 3本 6名様

リスト
気向子主心絶日
歌見産事食声断本
遺郷山自場水大物
愛風合師書真然画優

雨	日	菓	守		
		見遊	仕		
読	物	志	上	業	柔
		本		意	不
弟			色景		戦
	論	吉	安		捨
容		面	写	成	
	料	土		塩	乳

難易度 ★☆☆ (初級)

答え

場	式	婚	金	敷	呂	風	緑
合	期	定	指	席	座	車	関
成	便	撃	電	発	力	火	機
写	利	的	団	地	心	点	外
真	屋	中	太	陽	見	眼	室
面	根	学	校	正	夢	着	書
目	裏	表	裏	一	体	操	凶
論	見	本	街	道	路	線	地

洗濯日和

先月号の答えは『洗濯日和』でした。クイズ応募者38名様で38名の方が正解でした。

☆☆☆「漢字ぐるぐるパズル」クイズ解答応募先☆☆☆

ハガキかメールで「答え」、「住所・氏名」をご記入の上、コメントを添えてご応募ください。
〒344-0055 春日部市八木崎町1-19 (株)コーワ「漢字ぐるぐるパズル」係 メール otayori@asa-kowa.com まで
ハガキは5月28日消印有効、メールは5月末日到着有効(当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます)

Cooking

サニーレタスとベーコンのスープ煮

1人分258kcal 塩分3.0g ▷20分



- 材料(2人分)
- サニーレタス.....1個(250g)
 - ベーコン.....80g
 - タマネギ.....1/2個
 - サラダ油.....大さじ1
 - ① 洋風チキンスープのもと...小さじ1/3
 - 塩.....小さじ2/3
 - コショウ.....少々

【作り方】

- ①サニーレタスは1枚ずつはがして長さ5cmに切る。タマネギは縦に幅6mmに切る。ベーコンは幅2cmに切る。
- ②鍋にサラダ油を入れて中火にかけ、ベーコンを30秒炒める。タマネギを加えて炒め、タマネギがしんなりしたらサニーレタスを加えて1分炒め、水2カップを加える。煮立ったら①を加えて混ぜ、ふたをして弱火で7分ほど、サニーレタスがしんなりするまで煮る。

料理・大庭美子 撮影・木村拓

当店ご購入者様へ

便利なWEBサービスを開始しました! WEBからお休みのご連絡や各種お申込みを受付けるサービスを開始しました。24時間365日ご利用いただけます。

【PC/スマホの方】 <https://www.asa-kowa.com>
 ☆携帯の方はこちら
 【空メール:y@asa-kowa.com】

※件名、本文は必要ありません。
 ※受信制限をご利用の方は、「asa-kowa.com」からのメールを許可してください。



現場 一期一会 渇水、原油...

相次ぐ人災は知恵で解決を

朝日新聞立川支局員 山浦 正敏

「東京砂漠」は1976年にヒットした歌謡曲のタイトルです。都会の乾いた人間関係を絶妙に表現した題名は、発売12年前の社会問題に起因します。

国内初の五輪開催を目前に控えた東京が、大渇水に見舞われました。給水制限が84日間も続き、「東京サバク」が同年の流行語にもなりました。

その後も全国の都市化が進む地域で渇水が相次ぎます。福岡市では給水制限が287日間にも及びまし

た。急激な人口増に給水能力が追いつかない「人災」とされ、給水車には連日、多くの市民が並びました。今年も年初から、西日本を中心に小雨によるダムの水位低下がニュースになりました。「人災」というよりは気象による「天災」の様相です。春先の雨でやや緩和されたものの、梅雨の雨量が気になります。多過ぎず、少な過ぎずを願います。しかし、今年の心配は水

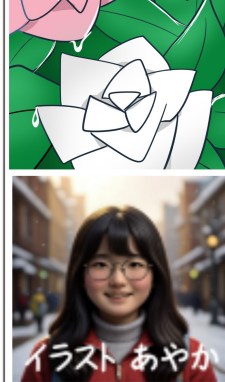


イラスト あやか

不足だけではありません。中東からの原油輸入に懸念が広がりました。70〜80年代の2度にわたる石油ショックを経験した世代としては、トイレトーパーの買い占め騒ぎをまず思い起こします。

こちらは国際紛争という「人災」です。最初に武力を使った米国・イスラエルだけでなく、国内でも国会前などで戦争などに反対する集会が行われます。

「人災」ならば知恵で解決して欲しい。SNS中心の時代でも、街頭でプラカードを掲げ、声をあげる人の輪に、若い世代も目立ちます。

お便りコーナー

- ◆雨の日の新聞がビニール袋がはいついていますが、中東の戦争のおかげで入手困難にならないかと心配しています。 【大枝 S.Tさん】
- ◆高市首相になってから、国会で皆の前で議論しないでいるるな憲法を変えようとしているように思います。どうか戦争に加担することのないように願います。 【大枝 M.Tさん】
- ◆お答のように洗濯の手が良くて、気持ち良い気候ですね。この様な気候が長く続く事を願うのですが、あつとつ間に猛暑に昨年以上に暑くなるようなことを耳にしますが暑さに耐えぬく、外出儘ならず、今から心配しています。 【中央 M.Tさん】
- ◆この4月2人の孫娘が、それぞれ小学校入学、幼稚園入園した。その立派な姿に心からの喜びを感じた。これまでの成長に感謝し、これからのこの娘らの平和な様を願わずにはいられない。 【谷原 K.ーさん】
- ◆近くの神社の木々が新緑でもきれいです。先日セリ摘みにいき、初セリを食べました。 【粕壁 H.Tさん】
- ◆このころ山火事が頻発しています。たき火や、たばこの吸い殻・等人的要因が大半と言われています。古く言伝えの「マッチ一本火事のもと」火には十分注意しなければと思っています。 【豊町 K.Kさん】
- ◆指宿の砂風呂を初めて体験した。半月板損傷の右膝の痛みや違和感がなくなり新品の脚のようになった。翌日には魔法が解けたように以前通りだったが、あの軽い脚は夢のようでした。近道はない。医師の言う「トレーニングを継続する」つもりである。 【大沼 N.Tさん】
- ◆地方の人口減少及び少子化の影響で、卒業した小学校と中学校がそれぞれ統廃合になります。小学校は近隣の小学校と総合へ、中学校は他の3校と統合し新しい校名となる予定です。学校の前が消えるのは残念ですが、しかたがないことなのでしよう。 【栄町 K.Nさん】
- ◆やっと洗濯日和がきたと思ったら黄砂来襲で外に干せないなんてことありますよね。洗濯物はやはり外でお日様に乾かしてもらいたいです。 【増田新田 H.Sさん】
- ◆もつすべーゴールデンウィークですね。天気予報を見ると、今年は雨が多いようです。天気予報が外れてスッキリ晴れて、身も心も元気度過ごせたら良いのになと思います。 【一の割 T.Kさん】